

# 人工骨頭挿入術を受けられる方へ

[2015/4/1改版]

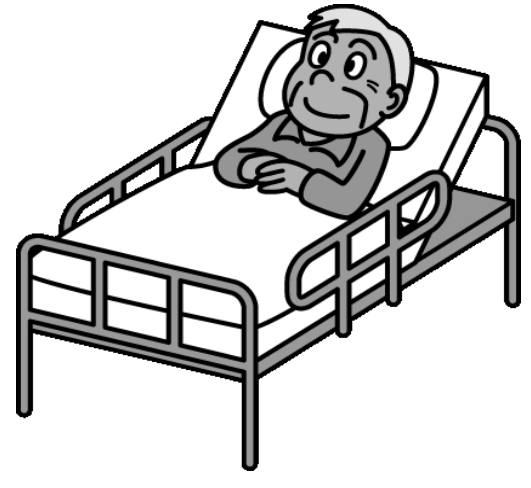
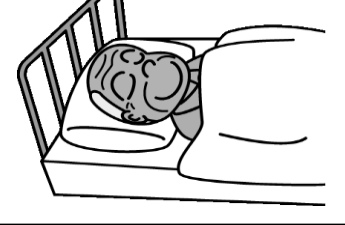



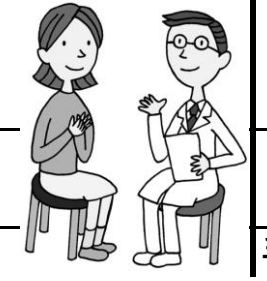

患者さん用

クリニカルパス番号：45061005

平成 年 月 日

西神戸医療センター

患者氏名： \_\_\_\_\_ 様

月/日	手術2日前	手術前日	手術当日	術後1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	2週
			手術前	手術後								
行動	<b>ベッド上安静</b> 痛みに合わせて、体を起こせませ 疾患・状態に応じて、車椅子や歩行可になる場合もあります 		<b>ベッド上安静</b> 起き上がることもできません 体の向きを変えたいときは、 ナースコールでお知らせ下さ い 手術した股関節をよい位置に 保つため足の間に三角の枕を 挟みます 	<b>歩行可</b> 抜糸が済むまでは入浴 できません 2回/週:タオルで体を拭く 1回/週:ヘアシャンプー 痛みに応じて歩けます 始めは車椅子を使用します 少しずつ歩く練習をします 	行動の範囲は 主治医と理学療法士が 術後の経過、足の動きや支持力 などをみて決まります 許可があるまでは看護師の介助のもとで 車椅子や歩行器で動いていただきます 遠慮なくナースコールして下さい 							
食事	<b>21時以降絶飲食</b> 夕食まではたべられます 21時以降は飲物も取れません		<b>絶飲食</b> 朝から絶飲食です	<b>絶飲食</b> 手術後6時間たって、お腹が 動いていれば飲水はできます	<b>朝食から普通食</b> 普通食 以降、制限はありません 							
処置	手術部位の毛剃りをする場合があります 髭剃り、爪切り 化粧とマニキュアを落として下さい 入浴または清拭と洗髪をします 深部静脈血栓症予防靴下のサイズ合わせ <b>術前オリエンテーション</b> 身体を横向きになる方法の説明と練習 安静中の排便の方法の練習 車椅子の使い方の説明 ひ骨神経麻痺の説明 ベッド上でのリハビリについて		お通じが出ないように おしりにガーゼを 当てます 手術しない側の足 血栓予防の靴下を履 きます 身につけている装飾品、 眼鏡、時計、義歯、コン タクトレンズを外して、貴 重品はご家族にお預け 下さい	手術から帰ってきたら太ももに 内出血排液用のチューブ(ド レーン)が入っています 背中または足の付け根に痛み 止めのチューブが入っていま す 酸素吸入をします 深部静脈血栓症予防の為、両 足に空気力でマッサージす る装置を取り付けます 手術した足に深部静脈血栓症 予防のため、包帯を巻きます 手術した側の足を挙上します 内服薬はありません	ガーゼ交換開始 (2~3回/週) 排液用ドレーン抜去 痛み止めのチューブ抜去 早く抜く場合もあります 車椅子移乗が可能にな れば空気圧マッサージ を除去します。弾カス トッキングも看護師と相 談してから除去して下さ い。 車イスでトイレに行けれ ば尿管を抜きます							
注射 内服	持参薬を預かります		9時頃に点滴の針を 入れ、それ以降は持 続で点滴をします	抗生剤の点滴 持参薬内服再開								
リハビリ	ベッド上で行うリハ ビリの説明をします	リハビリの先生の診察がありま す 										
検査	採血、レントゲンが適宜入ります											
説明	入院オリエンテーション 手術の説明(説明がまだの方のみ) 手術の説明はご家族と一緒に聞き下さい 手術同意書等の書類の提出(持ち帰らないで下さい) 麻酔科医の診察があります		手術結果説明(ご家族へ) 転院調整を開始します									
	禁忌肢位について 						術後の内服薬の説明		看護師から退院 準備についての 説明		看護師から退院後の生活に ついてお話しす	

注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めて行くにしたがって変わる可能性もあります。  
 注2. 入院期間については現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。  
 注3. この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知下さい。

医師名： \_\_\_\_\_ 印      看護師名： \_\_\_\_\_ 印

患者名： \_\_\_\_\_ 印